

あしきた 2

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>

2006.2.15 No.14

3月3日
グランドオープン!
芦北海浜総合公園



新感覚!のレジャースポット芦北海浜総合公園が
3月3日(金)いよいよグランドオープンします。

マオリコンサート開催決定

グランドオープンを記念して、ニュージーランド先住民
マオリ族によるコンサートを開催します。
詳細は5ページ。



海洋性複合リゾート

芦北海浜総合公園



芦北海浜総合公園は、平成7年度に事業着手以来、九州初となるローラーリ्यूージュ、日本初上陸のゾープなど施設整備を進めてきました。この新感覚のレジャースポットは、テレビ番組やCMに幾度となく登場し、全国から注目を集めています。

同公園は、町内外から集客を図るローラーリ्यूージュ、ゾープなどの施設のほか、町民の憩いの場として利用いただくために、無料で楽しめる子供の城、多目的広場、花の広場を整備しています。



多くの人出で賑わうローラーリ्यूージュ (H17.5.4撮影)

ローラーリ्यूージュ



ローラーリ्यूージュは、コンクリートトラックの曲がりくねったコースを、ノンエンジンのカートを使用し、ハンドリングとスピードをコントロールしながら走行します。

コースは3コースで、だれでも気軽に楽しめるファミリーコース、中級者向けのスタンダードコース、上級者向けのチャンピオンコースがあり、全長2,000メートルの日本最大規模を誇る、変化にとんだコースです。不知火海を望む雄大なロケーションのなか、海に向かって、風を切りながらの走行は想像を超える楽しさです。



ゾーブ

Zorb（ゾーブ）は、ニュージーランド生まれのニューアトラクションスポーツで、ウェットタイプとハーネスタイプの2タイプがあります。

平成15年3月日本初上陸したZorb I と、3つのコースが選べるZorb II（ミラクルゾーブ）が整備され、球体（外球3.2m、内球1.8m）の中に入り斜面を転がりながら、未知の空間を楽しむことができます。



スケートパーク

インラインスケート専用のコースです。レンタルのスケート靴やプロテクターもあり、初めての人から上級者まで幅広く楽しめる施設です。

1周130mのフラットコースのほか、クォーター、スロープレール、ハーフパイプなど施設内容も充実しています。



子供の城

公園内中央に位置し、展望とりで、ウォーククライム、滑り台、砂場など多彩な遊具を配置した遊びの広場です。

施設の利用は無料で、遊具で遊んだり、芝生の上やベンチでお弁当を食べたりと、終日楽しめる広場です。

多目的広場

澄んだ池が印象的な多目的広場。庭園を眺めながらゆっくりとした時間が過ぎる広場です。



リフト

ローラーリ्यूージュ、ゾーブⅠ、スケートパークを利用するときに使うリフトですが、上りだけでなく、下りのリフトから見る不知火海も絶景。一見の価値あります。

鶴ヶ浜海水浴場

芦北海浜総合公園に隣接した鶴ヶ浜海水浴場は、美しい白砂とおだやかな青い海で知られ、毎年多くの海水浴客でにぎわっています。

浜辺の松林がサンシェードとなっており、家族連れに人気の海水浴場です。

夏場には、海水浴の合間にウエットタイプのゾーブを楽しむ人の姿が多く見受けられます。



スタッフ

芦北海浜総合公園のスタッフ一同、皆様の御来場をお待ちしています。



営業案内

区 分	使 用 料		
		大人(高校生以上)	子供(中学生以下)
リ ユ ー ー ラ ー リ ュ ー ジ ュ	1回券	400円	200円
	3回券	1,000円	500円
	5回券	1,500円	700円
	1日券	3,000円	1,500円
ゾ ー ブ	1人乗り	800円	600円
	2人乗り	600円	400円
※ハーネスタイプは1人乗りになります。			
パ ス ケ ー ト	入場料	200円	100円
	スケート靴	200円	
	プロテクター	200円	
※スケートパークは1時間毎の使用料金です。			
駐 車 場	1回につき	500円	
リ フ ト	1回につき	200円	100円
	※遊戯施設利用者は遊戯施設使用料に含みます。		

開園時間 夏期(4月～9月) 午前10時～午後6時
冬期(10月～3月) 午前10時～午後5時
休園日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)※7月、8月を除く

お問い合わせは、芦北海浜総合公園 ☎0966-82-5588

芦北海浜総合公園グランドオープン記念

マオリコンサート



ニュージーランド生まれのニュースポーツ、ローラーリ्यूージュ、ソープを有する芦北海浜総合公園は、ニュージーランドの先住民マオリ族伝統の彫刻であるテコテコ（ページ右下写真）を設置した、ニュージーランドにこだわった公園です。その、芦北海浜総合公園グランドオープンを記念して、マオリ族によるコンサートを開催します。

ニュージーランドのラグビーチーム「オール・ブラックス」が試合前に踊る「ハカ」で知られるマオリの踊り。迫力の歌と踊り、観客を交えてのショーなど、マオリ文化の伝承をぜひ御覧ください。

■期 日／平成18年 **3月3日**（金）

■時 間／18:30開場 19:00開演

■場 所／芦北町民総合センター（しろやまスカイドーム）

～お問い合わせ～

芦北町役場商工観光課 ☎0966-82-2511（内線171）

芦北海浜総合公園 ☎0966-82-5588

入場無料



マオリ族伝統の彫刻テコテコ

観客を魅了 — 第2回芦北町音楽祭 —



フィナーレ「Pecori・Night」

全国でもトップレベルのコンサートバンド・マーチングバンドが出演する芦北町音楽祭が1月29日、しろやまスカイドームで開催されました。第2回となるこの音楽祭には、小学生から一般までの6団体が出演し、会場に詰めかけた約650人の観客を前に大迫力の音楽と華麗なマーチングを披露しました。

音楽祭は、コンサートバンドの部とマーチングバンドの部の2部構成で、第1部のコンサートバンドの部には、八代市立第四中学校、八代市立第一中学校、熊本工業高校が出演。3団体による10曲の演奏は、ダイナミックで趣向を凝らした編成となっており、観客から盛大な拍手が送られました。

第2部のマーチングバンドの部には、八代市立第一中学校、熊本工業高校、高校生から社会人で構成するTHE STATE Brass Band of Oosaka、昨年、アメリカのモンタナ州に招待され演奏を披露した専修大学玉名高校の4団体が出演しました。スピーディーで力強く、息の合った演奏で観客を魅了しました。

音楽祭の最後には、出演した全団体が「Pecori・Night」を合同演奏。大迫力の音楽とダンスでフィナーレを飾りました。

音楽祭のオープニングを務めた芦北町吹奏楽団は3曲を披露。小学生から社会人で構成される同楽団は、平成11年度に本町で開催されたくまもと未来国体新体操競技の式典演奏を機に結成。国体終了後一旦解散したものの、子供たちの熱い要望により平成12年7月に再結成されました。芦北高校の奥田教諭、大野中学校の山下教諭の指導のもと、芦北町社会教育センターで毎週1回の練習に励み、町内の式典、イベント等で演奏を披露しています。



3連覇を達成した湯浦中

= 上位と町関係記録 =

【一般】

◇総合

- ①水俣市 4時間40分00秒 (大会新)
- ②芦北町 4時間42分27秒
- ③津奈木町 5時間15分27秒

◇チーム別

- ①水俣市A 2時間15分45秒 (大会新)
- ②芦北町A 2時間18分58秒
- ③芦北町B 2時間23分29秒
- ④芦北町C 2時間31分46秒

【高校】

- ①水俣高校 2時間21分17秒
- ②芦北高校 2時間27分21秒
- ③水俣工高校 2時間39分05秒

【中学】

- ①湯浦中 2時間28分48秒
- ②田浦中 2時間33分34秒
- ③津奈木中 2時間34分15秒
- ④佐敷中 2時間36分30秒

県内で最も古い歴史と伝統を誇る第56回熊日三太郎駅伝競走大会が、1月8日、水俣市役所前をスタート、農村環境改善センター前をゴールとする、6区間(中学生は10区間)41.9kmのコースで行われました。

中学の部では、湯浦中が3連覇を達成。田浦中が2位。一般の部では、総合優勝を狙った芦北町チームは2位で、惜しくも優勝を逃しました。

大会には、水俣・葦北郡市から、一般8、高校3、中学8の合計19チームが出場。各部門とも単独チームでタイムを競い、一般は単独のほか、A・B両チームの合計タイムで総合優勝を争いました。

芦北町からは、一般の部に芦北町A・B・C、高校の部に芦北高校、中学校の部に田浦中、佐敷中、湯浦中が出場し、タスキをつなぎました。

午前10時、水俣市役所前を一齐にスタート。一般の部では、1区の宮島誠一選手(芦北町A)が区間最高と田浦町1出身のふるさと選手・濱崎泰司選手(芦北町B)が力走を見せ、水俣市A・Bに計3分2秒の差をつけ2区にタスキをつなぎました。その後、3区で引地亨選手(芦北町A)が区間最高の走りを見せるなど、このまま逃げ切るかと思われましたが、4区から水俣市の追い上げが始まり、5区で逆転されるとそのままゴール。芦北町Aが2位、芦北町Bが3位でゴールしましたが、総合タイムで水俣市に一步及ばず総合2位の結果となりました。

高校の部では、6連覇を目指す芦北高校の新村頼雄選手が1区で区間最高の走りを見せ、2区から6区まで水俣高校の選手が区間最高の走りを見せ、水俣高が1位でゴール。芦北高校は2位の結果となりました。

中学の部では、1区で湯浦中の釜貴裕選手が区間最高の走りで見せ、その後の9区間のうち5区間で区間最高を獲得するなど、終始他を寄せ付けず勝利を収め、3連覇を成し遂げました。昨年3位の田浦中は、湯浦中に続き2位でゴール。佐敷中も4位に入り、町内の中学生が大健闘しました。

湯浦中学校3連覇達成

第56回熊日三太郎駅伝競走大会

1月のできごと

1/8

山崎キミさん元気に満100歳

山崎キミさん（湯浦東）が元気に100歳を迎えられました。

山崎さんは、現在、五松園に入所されており、同施設でのお祝いとなりました。御家族や施設利用者、施設職員約30人とともに100歳の到達を祝いました。

山崎さんは、食事を自分で食べられるほどお元気で、普段は、テレビを見たり、体操をしたりして過ごされています。

お祝いに駆けつけた御家族は「めでたく大変うれしい」と100歳到達を喜んでいました。



百歳到達を喜ぶ山崎キミさんと御家族



もちつきにも粘り強く挑戦

1/12

もちのように粘り強く

～田浦中合格祈願もちつき～

高校入試シーズンを間近に控え、田浦中学校で3年生57人と保護者が参加してもちつきが行われました。

このもちつきは、受験の合格を祈願する田浦中学校の伝統行事です。

使ったもち米は、学校近くの学校田（7アール）に生徒たちが栽培したもので、6月下旬に手植えし、10月下旬に刈り取ったものです。

保護者代表が「もちのように粘り強く受験頑張ってください」とあいさつ。生徒たちは杵を握り締め、なれない餅つきに挑戦しました。

もちつきは、総合的学習の時間を利用して行われ、保護者や先生が指導して、もち米60kgを生徒が交代でつきあげ、紅白とあんこを入れたもちに丸めて袋詰し、全校生徒などに配りました。

1/13

カンボジアで困っている子供たちのために

～カンボジア募金米販売益金贈呈～

芦北町国際交流協会（竹崎一成会長）が取り組んでいるカンボジア学校建設に役立ててもらおうと、大野小学校を代表して児童会5人が役場を訪れ、カンボジア募金米の販売益金12万円を寄附しました。

児童会長の尾上健吾くん（6年）が「田植えや稲刈りなど大野小のみんなで頑張ってきました。カンボジアで困っている子供たちのために、このお金を役立ててください」とカンボジアの学校建設の夢を託し、竹崎会長に手渡しました。

この寄附金は「食を知って、国際貢献」と銘打って、一貫した稲づくりによる「食育」と収穫された米を販売しカンボジア学校建設募金に協力することを目的に、行ってきた事業の益金です。大野小では、6月の田植え、10月の稲刈り、11月には国際交流祭りでの販売など、全校児童でこの事業に取組今回の寄附となりました。



寄附金を手渡す児童会長の尾上健吾くん



日用品からおもちゃまで多彩な商品が並ぶバザー

1/27

カンボジアに4校目の学校を

～佐敷小リサイクルチャリティーバザー～

佐敷小学校では11回目となるリサイクルチャリティーバザーが行われました。

このバザーは、佐敷小学校が取り組んでいるカンボジアに学校を贈ろう運動の一環で、児童会が中心となって毎年実施しています。

各教室は、子供たちのアイデアでさまざまな商店となり、持ち寄った文房具、ぬいぐるみ、おもちゃ、生活余剰品など豊富な商品が並びます。バザーが始まると各教室から一斉に声があがり「いらっしゃいませ」「安いですよ」と呼びかけました。訪れた保護者や地域の人は、各教室を周り買物を楽しみました。

同校では、バザー開催に先立って、リサイクルチャリティーバザーの目的を再確認しようと全校児童を対象にカンボジア募金講演会を開きました。芦北町国際交流協会顧問の宮島安さんから、カンボジアの歴史や現状、募金活動のきっかけ、これまでの取組など学びました。

子供を犯罪から守ろう

「声かけ事案」に注意！

全国的に子供を対象とした凶悪犯罪が続発し、芦北町においても児童に対する「声かけ事案」が発生しています。

芦北警察署では、学校周辺や通学路のパトロールを強化しています。不審者を見かけたときは警察に通報してください。

不審者、「声かけ」を見たら聞いたら110番

— 芦北町の取組 —

芦北町では、町内の各種団体代表に委員を委嘱し、安全の確保に関する町民の自主的活動の支援、安全な地域づくりのための環境整備などを目的とした「生活安全安心推進協議会」を設けています。

1月17日の会議には委員16人が出席し、管内の犯罪・事故等の状況、各種団体の取組状況を確認。会議の中で松下教育長は、最近多発している子供への声かけ事案に触れ「各学校で防犯パトロールを実施しているが、犯罪の防止効果を上げるためにも公民館、老人会などの各種団体の協力をお願いしたい。地域の実情に応じてできることから実施してもらいたい」と話し、地域連携の強化を呼びかけました。

— 学校の取組 —

佐敷小学校（村山正勝校長・299人）では、同校の保護者と教職員でつくる「佐小おやじの会子供を守っと隊」がパトロールを実施しています。

通学路の安全マップづくりに取り組む、作成方法について警察官から指導を受け、親子が一緒に歩き危険箇所を確認しながら各地区の親子会単位で安全マップを作成しました。出来上がった各地区の安全マップは、子供たちが再確認できるようにと、子供たちの靴箱がある玄関に掲示されています。

同校の取組について、村山校長は「保護者の協力が十分得られている。安全マップづくりは、親子が一緒に危険箇所を確認したことに大変意義があった」と評価。また「防犯上安全なスクールバスで下校する場合でも、バスを降りた後、1人になることがあり、必ずしも安全ではない。保護者だけでなく地域の方々にも協力を呼びかけたい」と話し、地域全体で見守る体制づくりにも取り組む方針です。



通学路の安全マップ



湯南団地防犯防災パトロール隊

— 地域の取り組み —

湯南団地（橋本英昭区長・167世帯）では、平成15年に住民による防犯パトロール隊を結成。現在、隊員85人が週3回のパトロールを交代で行っています。

隊員は、反射ベストを着用し、拍子木、誘導灯などを持って、4人1組となり午後7時から約1時間かけて団地内をくまなく巡回しています。その活動は、今年1月に発足した「くまもと犯罪の起きにくいまちづくり県民会議」の構成団体となるほどで、県内でも屈指の活動実績を誇っています。

同隊は今年度、自治総合センターの助成（宝くじ益金活用事業）を受けて、赤色回転灯、防災用放送設備、ハンドメガホンなどを整備しました。赤色回転灯は、集会所近くの道路脇に取り付けられ、子供たちの下校時間に合わせた午後3時から午後9時まで点灯し、犯罪の抑止と防犯防災の啓発の役割を担っています。

橋本区長は「声かけ事案が団地内で発生していないのは、パトロールのおかげ。これからも続けていきたい」と話しています。

お知らせ

第18回熊本県シルバー スポーツ交流大会参加 者募集

熊本さわやか長寿財団では、高齢者の健康・生きがいづくりを目的に、第18回熊本県シルバースポーツ交流大会を開催します。スポーツ愛好家の皆様、奮って御参加ください。

◇競技種目 ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ゴルフ、バタック、健康マラソン、弓道、剣道、グラウンドゴルフ、なぎなた、太極拳、サッカー、ソフトバレーボール 以上15種目

◇競技会場 熊本県民総合運動公園

ほか3会場

◇日程 5月22日(月)～27日(土)
※競技種目ごとの詳しい日程はパンフレットを御覧下さい。

◇参加資格 県内在住者で、平成19年4月1日現在60歳以上の方

(昭和22年 4月1日以前生まれの方)

※健康マラソン女子は50歳代でも参加できます。

◇参加費 個人競技は1人500円

※団体競技は種目により金額が異なります。

◇募集期間 2月13日(月)

～3月13日(月)

◇申込方法 町役場高齢者対策課に配置のパンフレットにてお申し込みください。

※お問い合わせは

(財)熊本さわやか長寿財団

生きがい推進課

☎096-354-3083

熊本さわやか大学校 入学生募集

熊本さわやか長寿財団では、高齢者の方々の健康と生きがいづくりを目的に、「熊本さわやか大学校」を開催しています。

1年間にわたる幅広い学習や体験を通して、生きがい再発見、社会参加、さらには、新たな交流のきっかけづくりをしませんか。楽しく役立つ講座が盛りだくさんです。

◇入学資格 県内在住で、学習意欲のある60歳以上の方

(昭和21年4月1日以前生まれの方)

◇募集定員 八代校80名

(定員を超えた場合は抽選となります。)

◇募集期間 2月13日(月)

～3月13日(月)

◇講座内容 スポーツのすすめ、郷土の歴史についての講座、ボランティア入門、絵ががき入門など、テーマは毎回異なります。

◇開催日 毎週火曜日

13時30分～15時30分

◇受講期間 平成18年4月

～平成19年3月(年間40回開催)

◇会場 やつしろハーモニーホール

◇受講料等 入学金：10000円

受講料：9000円

◇申込方法 町役場高齢者対策課に配置のパンフレットにてお申し込みください。

※お問い合わせは

(財)熊本さわやか長寿財団

生きがい推進課

☎096-354-3083

危険物取扱者及び 消防設備士の皆さんに お知らせ

危険物取扱者及び消防設備士免状の写真は、交付日から10年以内ごとの書換えが危険物の規制に関する政令等で義務付けられています。

書換えの期限の過ぎた免状をお持ちの方は、至急書換え手続きをしてください。また、免状を紛失されている方も至急再交付手続きをしてください。

※お問い合わせは

(財)消防試験研究センター熊本県支部

☎096-364-5005

住宅用火災警報器等の 設置が義務づけられました

平成16年消防白書によると、住宅火災で亡くなった方の約7割が「逃げ遅れ」で、より早く火災の発生を知っていれば助かった方も多いと思われます。このような火災による被害を未然に防ぐため、平成16年に消防法が改正され、全国一律に「住宅用火災警報器等」の設置が義務づけられました。

○いつから

新築住宅については、平成18年6月1日から、現在建っている住宅は、平成23年6月1日から適用されます。

○設置場所は

普段就寝に使う部屋(寝室)に設置することが義務づけられています。

寝室が2階にある場合は、寝室と階段に設置する必要があります。

○設置方法は

設置及び維持基準については、国が定める基準に従い水俣市北広域行政事務組合火災予防条例で定められています。

○住宅用火災警報器

寝室等に設置が義務付けられている住宅用火災警報器は、煙を感知するものに限定されています。

天井設置と壁掛けの2種類があります。※日本消防検定協会が性能を確認したものに付いては、「鑑定マーク」(NSマーク)がついていますので、購入時の目安としてください。

※お問い合わせは、

水俣市北広域行政事務組合

消防本部予防課
☎63-11192

平成18年度 「国有林モニター」の募集

林野庁九州森林管理局では、平成18年度「国有林モニター」を募集します。

◇募集人員 64人

◇依頼期間 平成18年4月

～平成19年3月

◇依頼内容

- ・国有林に関するアンケートへの回答（年4回程度）
- ・アンケート時に国有林に関する御意見や御提言などの報告
- ・国有林モニター会議への出席（年1回程度、希望者のみ）

◇応募資格 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県にお住まいの国有林に関心を有する成人（ただし、国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長及び常勤の国家公務員は除く）

◇応募方法 官製ハガキ又は封書に必要事項を記入の上、九州森林管理局企画調整室国有林モニター担当まで御応募ください。

◇必要事項 氏名（ふりがな）、性別、生年月日、年齢、職業、住所（郵便番号）、電話番号
・国有林モニターを知ったきっかけ（具体的に記入）
・国有林モニターに応募する理由（100字程度）

◇募集期限 3月10日（金）当日消印有効
◇発表 選考結果は、4月初旬頃までに依頼状の発送をもってお知らせします。応募状況によっては、抽選による選考をさせていただきまますので、あらかじめご了承ください。

※応募先及びお問い合わせは、〒860-0081

熊本市京町本丁2番7号九州森林管理局企画調整室

国有林モニター担当 ☎096-1328-13512

芦北地区交通安全協会 書記の募集

◇募集人員 1人

◇年齢・性別 昭和41年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた女性の方

◇勤務内容 窓口業務

◇勤務場所 芦北警察署内

◇申込期間 2月23日（木）～2月28日（火）

※勤務条件及び試験内容等はお問い合わせください。

※お問い合わせは 芦北地区交通安全協会事務局

（芦北警察署内） ☎82-3110（内線441）

「社会を明るくする運動作文コンテスト」入賞作文

犯罪のない明るい社会を築こうとする運動への理解を目的とした「第55回社会を明るくする運動作文コンテスト」（法務省・社会を明るくする運動中央実施委員会主催）で、阪藪侑依さん（大野中3年）の作文が、熊本県内の審査で優秀賞を受賞し全国大会に出品されました。

「自分を変えること」～抜粋～
大野中学校 阪藪侑依

「人権とは何ですか。」と聞かれたら、私ははつきりと答えをいうことができません。よく耳にするような言葉だけれど、意味としても正直ぴんときませんでした。

一学期の終わりに、学校で一本のビデオを見ました。ある少年は保護観察中でした。普通に学校に行けるようになっていたけれど、一部の人がいられていません。それでも少年は、その人たちに手をあげるようなこともなく必死に我慢している姿にとても感動しました。

私は、このビデオを見て人はがんばれば変わることができると思いました。少年も一回道を間違えてしまったけど周りの人の理解と協力があつたことと、少年自身の気持ちの変化、困難に立ち向かっていく強い姿勢があつたので、また正しい道に帰ってくることもできたのです。

私の場合は、何でも楽にさせてしまい、苦労することや周りの人からも逃げている。他の人が自分のことをどう見ているのか、ものすごく気になって仕方ありません。自分が悪い方に見られるんじゃないかって思ってしまう。

どうしてそんなふうに考えてしまうのかよく分かりません。学校では、当たり前のようにならに一緒に遊んでいる友達ですが、もし友達がいなくなったら学校に行っても楽しいことなんてないと思います。もちろん毎日が楽しいことばかりではないかもしれないけれど、友達と一緒にいる、少しくらい私にだっての友達がいる存在が日に日に大きなものになっていきます。当たり前のようにならに一緒に毎日生活している友達なので私も本当の自分を相手にさらけ出し、そして相手に本当の自分を少しづつでも見つけてもらえるようにしたいと思っています。これから、何でも話せて、心を許せる友達（親友）ができるように努力していきたいです。



俳柳

— 本郷武雄選 —

高千穂の峰はるかなり紀元節

「霧深い元朝」と書く初日記

こころ充ち七草粥を啜りけり

冬嵐行き交う人ら背をまるめ

年相応惚けて枯葉の寄り添いぬ

吉田 茂

山本 峰子

杉村 さの

漆橋ヨシ子

倉永 敏弘

短歌

— 満田栄子選 —

透折に通う路の辺球磨川の氷雨降るなか群るる鶯鳴

退職の息子ら家に帰り来て二〇〇六年の新年明るし

入院のわれと知りてか家猫の門に坐りてじっとみている

傍らに使い馴れたる器具並べひとり暮しのわが身おちつく

舞い上がる木の葉の行方知りたくて佇むわが影長く伸びゆく

前川アキ子

竹本ナミエ

駒走 チミ

山崎 キテ

竹本 英明

— 山本 則選 —

添書は息災とのみ一年に一度の賀状につながりし友

ふたたびの戌年めぐり飼犬は暁毛白みて齢を重ねる

趣味を減し老いゆく夫の傍に穏しき日々を共に生きなん

生け垣の柁木の上に高々と南天の赤新年を祝ぐ

行く人は寒さに顔をうずむるにのどかに泳ぐ堀の水鳥

宮島 住子

田中佐智子

四宮美佐子

四宮 和江

田中ふゆ子

お誕生おめでとう



H17. 12. 29~H18. 1. 31 受付分

(敬称略)

名 前	出生日	性別	保護者	行政区
櫻井 乙羽	12.20	女	力	湯南団地
田辺 葵生	12.26	男	信 介	小田浦2
山本姫来里	1. 4	女	嘉 一	田 川
山崎 雄士	1. 5	男	好 晃	新 町
福山 楓茄	1.11	女	善 也	湯 浦 北
鮫下雪姫美	1.14	女	拓 磨	湯南団地
寒川 凌	1.20	男	輝 久	湯 浦 南
横手 雄成	1.21	男	健太郎	田浦町1
平野章太郎	1.21	男	章	小田浦7
福田 悠介	1.24	男	大 介	諏 訪

※本町窓口へ届出をされた方で、承諾を得た方を掲載しています。

町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係まで御連絡ください。

なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします



H17. 12. 29~H18. 1. 31 届出分

(敬称略)

死亡日	亡くなられた方	年 齢	行政区
12.28	中 川 トキヨ	99	田浦町2
12.30	湯 山 榮 光	85	湯 浦 北
12.30	山 口 茂 フサ	79	桑 岡 原
12.31	山 本 正 喜	80	大 野 2
1. 1	松 本 嘉 七	78	小 田 浦 2
1. 3	荒 畑 立 雄	89	田 浦 西
1. 3	新 大 崎 ミエ	74	女 島 2
1. 6	元 村 キツヤ	71	永 古 西
1. 8	池 藤 崎 善 吉	74	古 浦 北
1. 9	藤 治 善 子	92	湯 浦 北
1.10	湯 治 エ子	72	湯 浦 北
1.10	湯 垣 添 シズ	69	海 浦 北
1.12	森 本 園 ト子	96	伏 木 氏
1.12	早 稲 田 ツル	73	田 浦 1
1.13	馬 把 カズ	79	田 宮 浦
1.14	平 吹 生 長	68	大 野 西
1.17	吹 高 山 アキ	77	大 内 野
1.19	高 吉 田 アス	84	大 内 西
1.20	波 松 田 ミツ	83	湯 浦 南
1.20	波 松 田 ミツ	96	海 浦 2
1.20	波 松 田 ミツ	81	大 内 場
1.21	波 松 田 ミツ	96	大 内 西
1.21	波 松 田 ミツ	75	大 内 西
1.23	波 松 田 ミツ	74	大 内 西
1.26	波 松 田 ミツ	92	大 内 西
1.27	波 松 田 ミツ	97	大 内 西
1.27	波 松 田 ミツ	67	大 内 西
1.28	波 松 田 ミツ	90	大 内 西
1.31	波 松 田 ミツ	87	大 内 西

※本町窓口へ届出をされた方で、承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H18. 2. 1 現在) ()内は前月比

人 口	21,578人	(+ 1)
男	10,095人	(+ 4)
女	11,483人	(- 3)
65歳以上	7,049人	(+ 15)
高齢化率	32.7%	(+ 0.1)
世 帯 数	7,644世帯	(+ 23)

※住民基本台帳の登録者数

決意も新たに

～芦北町成人式～

祝成人おめでとう



「成人の日」の1月9日、しろやまスカイドームで平成18年芦北町成人式が行われ、約300人が大人の仲間入りをしました。

しろやまスカイドームのホールや玄関、駐車場では、新しいスーツや晴れ着に身を包み、同級生との再会を喜び合い、笑顔があふれていました。また、式典に先立ち、大人への門出を祝って「華北鉄砲隊」が火縄銃で祝砲。轟音が響き渡ると成人者から驚きの声と拍手が上がりました。式では、竹崎町長が「新社会人として責任ある行動が求められます。そのためには世界に視野を広げ、世界の中の日本、日本の中の我が郷土、そして自分自身がどうあるべきかを真剣に考えていくことが大切です。新世紀はまさしくあなた方の双肩にあります」と式辞を述べました。

新成人を代表して一地寿人



さん(大野中卒業)と吉田佳さん(佐数中卒業)が「20歳の抱負」を発表しました。

一地さんは「物事の真実を見極める力を養いながら、大人として自覚ある行動をし、後輩たちのよき手本となるよう毎日大切に歩んでいきたい」と、吉田さんは「今このときを大切に、自分らしい生き方で、夢をのせた希望の轍を刻んでいきたい」と、それぞれ抱負を述べました。

続いて、馬場希和さん(吉尾中卒業)が交通安全を宣言。当日、会場で一番に受け付けをした宮森望さん(佐数中卒業)に、代表して記念品が贈られました。最後に、新成人を代表して岩崎愛さん(田浦中卒業)から謝辞が述べられました。

式の後、駐車場や玄関前などで、近況報告をしたり、記念写真を撮ったり、携帯電話の番号を交換する姿がいつまでも見られました。



芦北町立星野富弘美術館

— 芦北町立星野富弘美術館 —

今年5月のオープンに向け、着々と工事が進む芦北町立星野富弘美術館。今回は、同美術館の活用と事業計画について紹介します。

星野富弘さんの作品は、他者への思いやりや感謝の気持ち、生きる喜び、生きる勇気を与えており、「人にやさしいまちづくり」を目指す本町の施策に通ずるものがあります。星野さんの作品を展示することで、人にやさしいまちづくりの核となる美術館を目指しています。

キーワードは「やさしいまちづくり」です。きずなの里や周辺施設と連携し、「やさしさ」をキーワードとしたワークショップ、フォーラム

の開催、障害者を対象とした美術教室や作品展示など、地域活動ボランティア活動、生きがいづくり活動などの支援を行う情報発信機能を有した新しいタイプの交流施設として事業を展開します。

地域資源を活かす

本町にある自然・歴史・施設などの恵まれた地域資源を活用し、自然体験型・歴史文化交流型施設として、癒しの空間の提供等の事業を計画しています。

芸術・文化の交流

同じ取り組みを行う団体・地域との交流を促進し、ネットワークの形成を図り、県内福祉施設の作品展示等の事業を計画しています。



星野富弘詩画「竹」

平成18年2月15日発行
発行/芦北町役場 編集/企画財政課
印刷/(株)秀文社印刷所

〒889 5408 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015
TEL (0966) 82-2511 / FAX (0966) 82-2893
http://www.asikita-t.kumamoto-sgn.jp